

CLUB WEEKLY No.0056

よいことのために手を取りあおう

2026-27年度 RI会長 オラインカ・ハキーム・ババロラ

会員増強・新クラブ結成推進月間

例会日:2026年8月3日(令和8年8月3日)



今日の例会

2026年8月3日

- 懇談会 11:50~12:20
- 例会 12:30~12:45
- 進行担当 安田会員
- 今日の歌 君が代・奉仕の理想
- クラブ協議会 12:45~13:45

次回の例会

2026年8月17日

- 理事会 17:30~18:20
- 東大阪中央RCと合同例会 18:30~20:00
- 進行担当 青戸会員
- 今日の歌 奉仕の理想・手に手つないで
- 出席・ニコニコ 小林会員

会長の時間

【会長 間嶋伸治】

皆さん、こんにちは。

今年度がスタートし、本日は初めてのZoom例会となります。

どうぞよろしくお願いいたします。

また、本日は大阪上方びびき衛星クラブとの合同例会でもございます。

後ほど藤間議長より、今年度の活動方針や奉仕活動についてご挨拶をいただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、毎日厳しい暑さが続いております。昨日は土用の丑の日でしたが、皆さんはうなぎを召し上がりましたでしょうか。

私は浜名湖産の養殖うなぎを買い、自宅で蒸し直してタレを塗り直し、ひと手間加えて美味しくいただきました。

先週の木曜日は名古屋で仕事をしておりましたが、本当に暑く、駅前の表示は40.5℃となっていました。帰りに新大阪へ着くと35℃でしたが、それでも涼しく感じるほどでした。今年の暑さは例年異常です。特に夜間はエアコンを切ったり、タイマーで止めたりせず、朝まで適切に使用していただき、熱中症には十分お気を付けください。

さて、大阪大手前整肢学園の住本医院長先生宛に、今年度の歯科検診や口腔ケア支援についてご提案のお手紙をお送りしたところ、杉本園長先生より大変丁寧なお返事をいただきました。その中で、「大阪上方ロータリークラブからご支援をいただき、早いもので3年が経とうとしています。歯科検診事業も形になり、大変助かっています。さらに日常の口腔ケアへの支援についても大変ありがたく思っています。園内や保護者の皆様のご意見を取りまとめ、1~2か月ほどでご報告させていただきます。10月29日の歯科検診の際には、具体的な支援内容について意見交換ができれば幸いです。」という、大変ありがたい内容でした。私たちは歯科検診を行うだけでなく、もう一步踏み込み、現場で何に困っておられるのか、ご家族がどのような支援を必要と



大阪上方ロータリークラブ

創立:2024年7月22日 例会:第1・3週目は対面・第4週目はオンライン

会長:間嶋 伸治
幹事:中島 勇人
会報資料担当:青戸 佳世

【例会場】〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 6-1-55 シェラトン都ホテル大阪
TEL:06-6773-1111 FAX:06-6773-3322
【事務局】〒579-8058 東大阪神田町 3-12 医療法人翔聖会 気付
TEL:080-2026-1803 Mail:osaka.kamigata.r.c@kind.ocn.ne.jp

しておられるのかをお聞きし、かゆいところに手が届く支援を行っていきたいと考えております。今年度は、そのような実践的な奉仕活動にも力を入れてまいります。

また、来年1月には溝端創立会長がパキスタンを訪問される予定です。国際奉仕につきましても、引き続き継続して取り組んでまいります。

さらに、先日、溝端会員からLINEでもご案内いただきましたが、台湾との交流事業も計画しております。9月の連休中を予定しておりますが、ご予約がある方も多いかと思います。ある程度の参加人数が必要ですし、台風シーズンでもありますので、状況を見ながら日程については柔軟に調整したいと考えております。

そして、8月17日は東大阪中央ロータリークラブとの合同例会です。脇村会長は大変エネルギーが豊富な方で、楽しい企画をご用意いただいております。ぜひ多くの皆様にご参加いただければと思います。

また、その前の8月3日はクラブ協議会です。大切な例会となりますので、ぜひ全員のご出席をお願いいたします。

さらに、9月7日にはガバナー公式訪問が予定されています。横田ガバナーからは、「大阪上方ロータリークラブは入会3年未満の会員が多いクラブなので、できるだけ多くの会員の皆さんと直接お話ししたい」と伺っております。

ぜひこちらも多数ご出席いただき、有意義な時間にしていただければ幸いです。

本年度も皆様のお力添えをいただきながら、実り多い一年にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします

大阪上方ひびきロータリー衛星クラブ

【議長 藤間 好太郎】

皆さん、こんにちは。大阪上方ひびき衛星クラブ議長の藤間です。本日はどうぞよろしくお願いいたします。まず、ご報告をさせていただきます。ひびき衛星クラブの今年度最初の例会は、7月24日に開催いたしました。本来は第2木曜日を基本としておりますが、初回ということもあり、多くの方にご参加いただける日程を選び、6名の皆様にご出席いただきました。本日も、ひびき衛星クラブからはオンラインで2名が参加しております。どうぞよろしくお願いいたします。

次回の例会は、お盆期間と重なるため、第2木曜日ではなく、8月27日（木）の開催を予定しております。ぜひご参加いただければと思います。

続いて、今年度の活動方針についてお話しいたします。

今年度の国際ロータリーのテーマは、「よいことのために手を取り合おう」、そして地区テーマは「持続可能なインパクトを生み出そう」です。それを受けて、ひびき衛星クラブでは、「Into the Groove（イントゥ・ザ・グルーヴ）」をテーマに掲げました。この「Groove」には、一人ひとりの個性や感性を発揮し、お互いに響き合いながら活動していこうという思いを込めています。そして、ロータリーの世界に一步踏み込み、仲間とともに意味のある変化を生み出していきたいという願いも込めています。

ひびき衛星クラブには、作詞家や歌手など、芸術活動をされている会員も在籍しています。そうした会員の皆さんの力を生かしながら、小・中学生や高齢者の皆様に喜んでいただけるような奉仕活動も企画していきたいと考えております。

また、昨年度から継続している活動として、ペットボトルキャップの回収があります。

回収したキャップをリサイクル業者に持ち込むことで、その収益がポリオワクチンの支援につながるプロジェクトです。ロータリーの重点活動であるポリオ根絶にもつながる取り組みであり、地域の皆様にも活動の趣旨を知っていただく良い機会になると思っています。キャップを集めるだけでなく、「なぜ集めているのか」をお伝えすることで、ロータリーやポリオ根絶活動への理解を深めていただき、公共イメージの向上にもつながっていきたく考えています。さらに、リサイクル事業に取り組むNPO法人などとの新たなつながりも生まれる可能性がありますので、そうしたご縁も大切にしながら活動の輪を広げていきたいと思っています。ひびき衛星クラブは、まだスタートしたばかりのクラブです。これから試行錯誤しながらになりますが、まずは仲間と楽しみ、お互いに支え合いながら、充実した一年にしていきたいと思います。

最後にご案内です。大阪中央ミレニアム衛星ロータリークラブから、衛星クラブ同士の交流会を再開したいとのご連絡をいただきました。以前行われていた交流会を、衛星クラブが増えたことを機に復活させたいということです。

詳細につきましては、改めてご案内があると思いますので、届き次第、皆様にもご報告させていただきます。

一年間どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。



皆さん、こんにちは。

先日、7月25日に米山カウンセラー・米山委員長研修会に出席してまいりました。研修内容につきましては、改めて詳しくご報告させていただきますが、本日はその中から少しご紹介させていただきます。

米山奨学事業は、日本のロータリーが独自に取り組んでいる奨学制度です。現在も世界136か国から優秀な留学生を受け入れ、日本で学ぶ学生を支援しています。奨学生の皆さんは、卒業後は「米山学友」として、それぞれの国で活躍されています。現在では世界11か国に米山学友会が設立され、インドネシア、台湾、韓国、マレーシアなどで積極的な活動が続けられています。その活躍は素晴らしく、モンゴルでは国会議員になられた方、台湾では市長を務めた後にガバナーとして活躍されている方、韓国でも国会議員になられた方がおられます。

また、台湾や韓国の学友会では、日本からの青少年交換や学生の受け入れなど、「恩返し」の気持ちを込めた活動も行われており、米山奨学事業が国際親善に大きく貢献していることを改めて実感いたしました。

続きまして、国際奉仕委員会からのご報告です。

7月17日・18日に、台北市東湖（イーストレイク）ロータリークラブの新会長就任歓迎会が開催されました。当クラブからも、お祝いのビデオメッセージをお送りしております。日本語や英語が話せる方は一部に限られておりますが、ただ、若い世代には、アナウンサーとして活躍されている方、またオンワード樺山の現地法人で役員を務めておられる方など、日本語と英語の両方を話せる方もいらっしゃいます。しかし、最近は翻訳技術が非常に進歩しており、日本語で作成したメッセージも中国語に翻訳して紹介していただけるようになりました。言葉の壁も以前ほど大きな問題ではなくなってきています。

また、8月3日のクラブ協議会では、台北東湖ロータリークラブの会長から、皆様へ向けたビデオメッセージもいただく予定です。ぜひ楽しみにしていただければと思います。

さらに、9月の連休を利用して台湾訪問を計画しております。現在のところ、参加予定は間嶋会長と私の2名ですが、ご都合のつく方がおられましたら、ぜひ一緒にいただければ幸いです。もし参加人数が少ないようであれば、年末など改めて多くの会員の皆様と訪問できる機会を設けたいと考えております。

国際交流は、実際に現地を訪れ、人と人とのつながりを深めることで、より大きな学びや友情につながります。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。以上、ご報告とさせていただきます。ありがとうございました。



【社会奉仕委員長 小林 友美子】

皆さん、こんにちは。社会奉仕委員長です。

12月に予定しております子ども食堂への支援活動についてご報告いたします。先日、子ども食堂へのご案内文をお送りいたしましたが、今回はすべての子ども食堂ではなく、昨年度から交流のある「Jcampus」と「ココロ広場」さんの2団体にお送りしております。そのうち、「ココロ広場」さんからは早速ご丁寧なお返事をいただき、現在、12月4日に実施する方向で調整を進めています。現時点では12月4日と12月9日の二日間で決まりそうです。時間や当日の内容など、詳細につきましてはこれから詰めてまいります。決まり次第、改めて皆様にご案内いたします。会員の皆様には、12月4日と12月9日のご予定を空けていただき、ご協力いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



【地区財団委員会 和田 悠希子】

地区財団の補助金がもう全クラブ出たという報告を、この前私も受けています。それは小林さんに頑張っていたでよかったなと思ってたんですけど、今度、地区の財団の委員会で地区補助金についてパワーポイントでまとめてきて、発表しなさいって言われてまして、私もう1ヶ月ずっと苦しんでるんですが、緊張せずに話すコツとかがあったらなんか教えて欲しいなと思っています。過呼吸対策に酸素スプレーだけは購入しています。当日発表がうまくいきますように。



【福田孝代会員】

皆さん、こんにちは。福田孝代と申します。
私は「ふくたか」という名前で、作詞家として活動しております。
南大阪の阪南市に住んでおりまして、地域に関わる音楽のお仕事も多くさせていただいています。最近では、貝塚市のPRソングを作詞させていただき、7月にCDが発売されました。また、昨年は貝塚市の水間寺にある「愛染堂」のテーマソングも作詞いたしました。愛染堂は縁結びのご利益で知られるお堂ですが、そのような地域の魅力を音楽という形で発信できることを、大変嬉しく思っています。私自身、作詞という仕事を通して、地域や人とのつながりに少しでも貢献し、その活動を社会へ還元していきたいと考えています。
これからは、ひびき衛星クラブの活動の中でも、自分の経験や音楽の力を生かしながら、皆さんのお役に立てるよう取り組んでまいります。
どうぞよろしくお願いいたします。

私は大阪市平野区で、子どもたちを対象とした学習塾を運営しております。
学習塾というと、「勉強を教える場所」というイメージが強いと思いますが、私自身は、勉強だけではなく、子どもたちが成長するきっかけをつくれる場所でありたいという思いで日々取り組んでいます。
毎日子どもたちと接していると、本当にたくさんの元気やエネルギーをもらいます。私自身も子どもたちに負けないよう、暑さに負けず、夏バテしないよう頑張っています。
ロータリーには入会したばかりで、まだ分からないことばかりです。また、仕事柄、こうしたコミュニティに参加する機会もそれほど多くありません。
ですので、例会などで皆さんとお会いした際には、いろいろなお話を聞かせていただき、たくさん学ばせていただければと思っています。
これからどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。



【岡崎 恒夫会員】



実は2年ぶりに気管支喘息になってしまいました。最初はただの風邪だと思っていたのですが、いつもの先生に診ていただいたところ、「喘息から肺炎になりかけているので気をつけてください」と言われました。約1か月になりますが、ようやく楽になってきました。52年間一度も出なかった喘息が、なぜ今になって出たのだらうと不思議に思っていたのですが、ちょうど今年、後期高齢者になりまして、「やっぱり年齢とともに体も変わってくるんだな」と実感しました。
喘息が落ち着いたと思ったら、今度は腰を痛めてしまいました。朝起きるのも大変で、最初の数日は腰を曲げないと歩けないほどでした。お医者さんに診てもらうことは大切ですが、自分でもできることを続けることの大切さを改めて感じています。体調が悪くても食事を作ったり、家のことをしたりと、できる範囲で動いていました。今振り返ると、それがかえって良かったのかもしれない。もし全部誰かに任せていたら、きっと動かなくなってしまうと思います。
そして、もう一つ良かったと思うことがあります。それは俳句です。体調が悪くても、月末には提出しなければならない句がありますので、「作らない」と思って歳時記を開いていました。家にいても取り組める趣味があることは、本当にありがたいことだと感じています。先生からは「新しい俳句を作りなさい」と言われています。何が「新しい俳句」なのか、今は自分自身に問いかけながら試行錯誤しているところです。そうやって考える時間があることも、生きがいの一つだと思っています。家事もあり、俳句もあり、そしてロータリーもあります。これからは無理をせず、自分の体と相談しながら、できる範囲でロータリー活動にも参加していきたいと思っています。
8月の俳句の会は20日に開催予定です。体調を整えて参加したいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

